

1 国語に関する調査

【特長】

- ・自分の考えが読み手に伝わるように、言葉だけでなく図表などを用いて書き表し方を工夫することができた。
- ・インタビューの場面において、質問内容が、自分が求めている情報を明確にして具体例を引き出そうとしていることを理解できた。

【課題】

- ・読む目的を明確にし、それに応じて必要な情報を見つけることに課題がみられた。文章の内容や構造をとらえ、精査・解釈しながら考えたり、理解したりできるようにさせてていきたい。
- ・事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ文章全体の構成を捉えて要旨を把握することに課題がみられた。書き手がどのような事実を理由や事例として挙げているのかなどに着目させて文章全体の要旨を把握できるようにさせてていきたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見出して問題解決に活用することができた。既習の学習を生かして、問題解決の見通しをもつことができたと考えられる。
- ・示された資料から必要な情報を見出して、簡単な二次元の表から条件に合った項目を選び特徴や傾向を読み取ることができた。

【課題】

- ・分数の加法について共通する単位分数を見出し、加数と被加数が共通する単位分数のいくつ分かを数や言葉を用いて記述することに課題がみられた。通分の仕方について、繰り返し学習していく。
- ・10%増量の意味を理解し「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことに課題がみられた。日常生活で出会う様々な問題を、算数で学んだ知識を生かして解決できることに気づかせ、学習したことを活用する態度を育てていきたい。

3 理科に関する調査

【特長】

- ・実験の「結果」や「問題に対するまとめ」をもとに、他の条件での実験結果を予想し、その根拠についても考えて問題解決することができた。

【課題】

- ・実験を行うにあたり、その条件について考察することに課題がみられた。実験をするときには、変える条件を一つの要因とし、残りの要因を変えない条件として制御した実験計画を立てることを繰り返し学習させてていきたい。

4 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・毎日同じくらいの時刻に起きたり、毎日朝食を食べたりしている児童が多い。学びにおいて大切な生活リズムが整っている様子がうかがえる。
- ・授業や学校生活で友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組むことができたと感じている児童が多い。算数等の学習で、意見を交流し合い考え方を深める活動を繰り返し行った成果が表れてきていると考えられる。

【課題】

- ・放課後や休日に、家庭で学習に取り組む時間がかなり少ない。自主的、計画的な家庭学習に取り組めるように指導していきたい。
- ・自分にはよいところがあると感じている児童や、普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある児童は国や県とほぼ同程度にあることがわかった。児童のよい面や成長しているところをより積極的に見取り、具体的に伝えていきたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・「分かる・できる楽しさ」を実感できるような授業を工夫していく。また、既習内容を他の学習や日常生活の中で活用する等、繰り返し基礎基本の定着を図っていきたい。
- ・総合的な学習の時間をはじめ、各教科や学校生活の中で学習した内容を生かし、自分で課題を立て情報を整理して発信したり、話合いを生かして考え方をまとめたりする力を育てていきたい。
- ・学級生活をよりよくするために話合い、互いの意見のよさを生かして解決する経験をとおして、自分が努力すべき目標を決めて取り組もうとする力を育てていきたい。
- ・児童が安心して充実した楽しい学校生活を送るために、悩みを抱えたり不安を感じたりした際に、先生や学校にいる大人に気軽に相談できるような雰囲気づくりを心がけていきたい。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・家庭での会話や関わりを引き続き大切にしていただき、学習や学校生活での悩みや不安を一人で抱えてしまわないように見守り、励ましながら、共にお子さんを育てていきましょう。
- ・計画的に家庭学習に取り組んだり、時間を決めて目的を確認してタブレット端末を使用したりする等、家庭での過ごし方の確認やルール作りをお願いいたします。
- ・地域や社会の行事や出来事に目を向けられるような声掛けをしたり、一緒に地域行事に参加したりすることで、地域や社会の一員としての自覚や参画への意欲を育てていきましょう。